

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部  
(新型インフルエンザ等対策本部)  
知事メッセージ

令和4年2月7日  
青森県危機対策本部

**新型コロナウイルス感染症に係る対応について**

青森県内の新型コロナウイルス感染症の状況ですが、多数の新規感染症患者在り継続して確認され、クラスターも頻発する中、特に、学校や教育・保育施設等の子どもたちとその家族等において感染が拡大しており、その抑え込みが急務となっています。

したがいまして、2月4日の記者会見でも申し上げましたが、現下の感染状況等を踏まえ、専門家会議における御意見もいただきながら、追加の対策として、まずは、学校等における子どもたちの感染を抑えるとともに、飲食店や各種事業者を含む地域経済全体を支えることに重点を置き、取り組むこととしました。

具体的には、既に一部の市町村で実施していますが、市町村と連携しながら、学校において、食事やトイレの場面を含めた校内での「密」の回避、部活動の原則禁止など、対策を強化するとともに、教育・保育施設に対しては、感染リスクが高まる状況を回避するよう、改めて注意喚起をしていきます。

また、市長会や町村会からの要望等も踏まえ、地域の実情を把握している市町村が、感染拡大防止と地域経済活動の維持・回復を図るための自主的・主体的な取組を速やかに実施できるよう、市町村に対する総額30億円の補助金を措置することとし、本日、これに

係る補正予算を専決処分いたしました。

各市町村におかれましては、それぞれの創意工夫により、事業者の事業活動支援や消費喚起などの取組も含め、効果的に活用していただきたいと思います。

このほか、県内企業の経営安定等に向けては、国が新たに創設した事業復活支援金をはじめとする各種支援制度を御活用いただくとともに、県としても、引き続き、市町村や関係団体と連携しながら、資金繰りや事業継続の支援等にしっかりと取り組んでいきます。

現時点においては、まん延防止等重点措置の弘前市以外への拡大を見送ることとしましたが、県民の命と暮らし、そして地域経済を守るために、引き続き、感染動向を注視しながら、状況に応じて必要となる対策を躊躇なく実施していきたいと考えています。

県民の皆様方におかれましては、感染防止対策に御協力いただきありがとうございます。また、感染が拡大する中、医療や防疫・検査などをはじめ、感染症対応に携わってきた全ての皆様方に心から敬意を表します。

今回、対策を強化することで、皆様方には更なる御不便をお掛けしますが、何とぞ御理解をいただくとともに、ワクチン接種を終えた方も含め、お一人お一人が基本的な感染防止対策を徹底し、あらゆる場面で「密」を避けるようお願いいたします。

特に、「場面の切り替わり」と言っていますが、学校や職場などの休憩、食事等で、やむを得ずマスクを外す際は、会話をしない、人との距離をとるなど、細心の注意を払うようにしてください。

## 「STOPオミクロン」

今、再び正念場に差し掛かっていますが、皆様方と力を合わせて、新型コロナウイルス感染症を乗り越えていきたいと考えておりますので、引き続き、御理解と御協力をお願い申し上げます。